



FamiLock 門内設置リモコン収納ケース

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

▲ 警告

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

▲ 注意

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示してます。(例：1a、1b、2c等)

締結部品の種類は「**■ 梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

▲ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

□ 施工上のご注意

▲ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通り組付けてください。製品の強度等、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

□ 施工上のご注意(つづき)

▲ 注意

- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

施工上のお願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

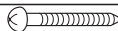
チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

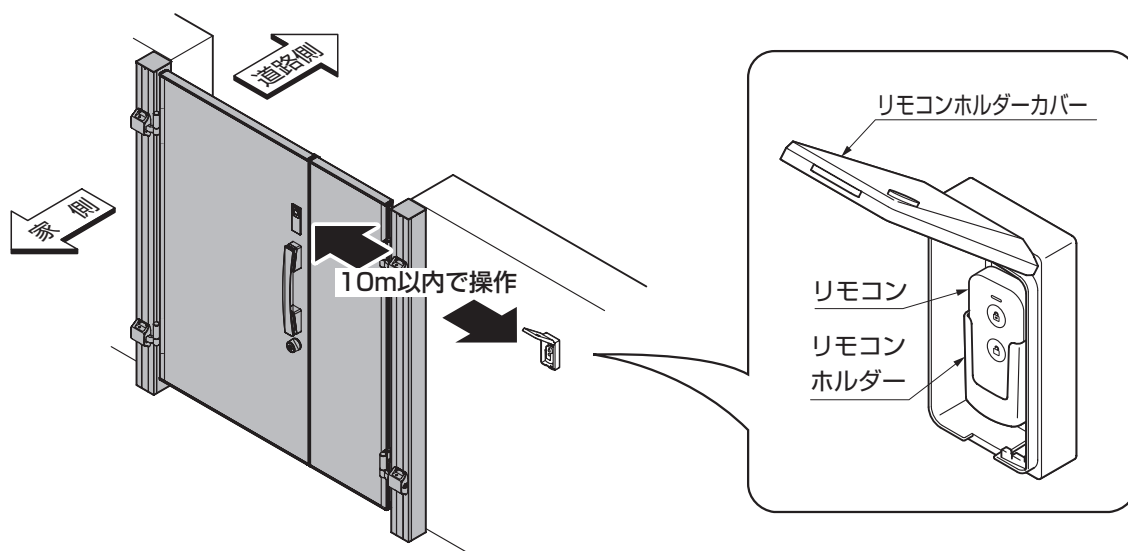
●設置場所

No.	ページ	チェック内容	
1	P.2	設置前に、設置予定場所にてリモコンでの操作確認を行いましたか。	☐
2	P.2	リモコンホルダーの取付位置は、門扉から確認できる位置なおかつ見通し10m以内の場所に設置しましたか。	☐

梱包明細表

【1】 門内設置リモコン収納ケースセット			
名 称		略 図	員 数
リモコンホルダー			1
リモコンホルダーカバー			1
【1-1】φ3.8×38丸木ネジ			2
取付説明書		—	1

1 各部の名称と取付け位置



施工上のお願い

- 安全のため、扉の施解錠状態が確認できる場所へ設置してください。
- リモコンホルダーの取付位置は、門扉から見通し距離10m以内で設置してください。
- 設置の前に必ずリモコンでの操作確認を行い、作動する範囲で設置してください。

2 リモコンホルダーの取付け

2-1 取付け穴の加工

施工上のお願い

- リモコンホルダーカバーを取付ける壁の材質に合わせて、取付けネジを現場手配してください。

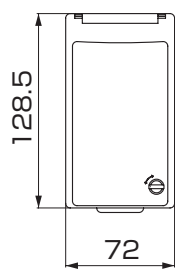
1: 壁面に取付け穴を加工

リモコンホルダーカバー
取付け位置

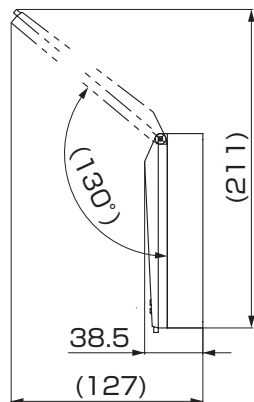
取付け穴

※穴径は使用するネジに
合わせてください。

1 穴加工



リモコンホルダーの基本寸法



2-2 リモコンホルダーの取付け

- 1: リモコンホルダーカバーを壁面に【1-1】または現場手配したネジで取付け
- 2: リモコンをリモコンホルダーに差込み、リモコンホルダーカバーにツメを引っ掛けながら取付け

リモコンホルダーカバー

1 取付け

リモコン

ツメ

【1-1】φ3.8×38丸木ネジ

※壁の材質に合わせて現場手配してください。
※建物外壁に設置する場合はシーリングを
塗布してください。(現場手配)

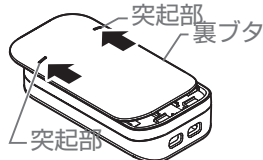
リモコンホルダー

2 取付け

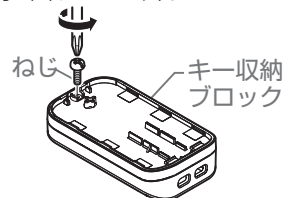
施工上のお願い

- リモコンホルダーに納めるために、『リモコンのスリム化』を行ってください。

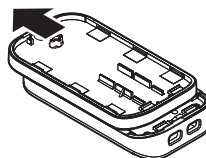
- ①裏側の突起部を押し、裏ボタンをスライドさせて外す



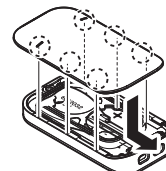
- ②キー収納ブロックのねじを約5回まわして外す



- ③キー収納ブロックをスライドして外す

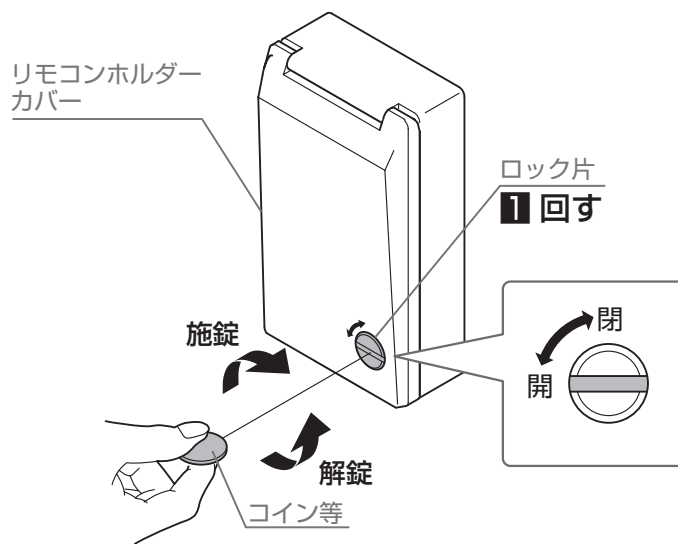


- ④ツメ位置を合わせ、裏ボタンをスライドさせてはめる



3 錠の開閉方法

1:コイン等をロック片に差し込んで回す



4 使用方法

1:リモコンホルダーカバーを開けてリモコンのボタンを押す

補 足

- 見通し距離10m以内で操作してください。
- リモコンの到達距離は周囲の環境や電波障害などにより短くなることがあります。
- リモコンはボタンを押してから接続を開始するため、若干動作が遅くなりますが、故障ではありません。

△ 注 意

- 本使用方法にて取り扱うリモコンについては、必ず1つの門扉にのみ登録するようにしてください。複数の門扉またはドアに登録した場合、意図しない門扉またはドアが作動することがあります。



取説コード

EXM-181

JZZ641535
202501_1049